

IOM支援プロジェクト式典の開催

6月16日、嶋崎大使は、マフラク県北東部シリア国境において開催された、令和元年度補正予算により日本が支援するIOMのヨルダンにおけるプロジェクト「人道的国境管理のためのヨルダン国境管理部隊の能力強化」により整備した、シリア国境管理任務部隊の指揮所の完工式及び、併せて開催された、令和2年度補正予算案件「人道的管理に基づく新型コロナウイルス感染防止対策の実施」の開始式に出席しました。

本式典には、国境管理を行うヨルダン軍のヌアイマート計画・組織・防衛資源局長、クルトIOMヨルダン代表等が出席し、式典後、完成した指揮所の視察を行いました。

また、50万ドルの日本の支援により今回新たに開始されるプロジェクトは、特に新型コロナウイルス感染防止対策に焦点を当て、人道的国境管理従事者に対する感染防止対策に関する能力強化トレーニング、ザルカ国境管理拠点への宿泊施設の建設等が予定されています。

各参加者からは、日本による継続的な支援に対し、繰り返し感謝の言葉が述べられました。





Photo by IOM Jordan